



●Answer  
帰依 龍照(きえりゅうじょう)  
沖縄市・コザ山球陽寺住職

**Q** 新築して1年になります。旧暦の「二日（チータチ）・十五日（ジュイグニチ）」を習いながら頑張っています。ですが、たまに忘れます。忘れた時はどうしたらいいのでしょうか？

**A** このご質問は、とても多いですよ。頑張つても、たまに忘れることがありますよね。1ヶ月を

（北谷町・Tさん）

ります。旧暦の「二日（チータチ）・十五日（ジュイグニチ）」を習いながら頑張っています。ですが、たまに忘れます。忘れた時はどうしたらいいのでしょうか？

**A** んー、東京のお母さんは、さぞかし驚かれただでしょ。

う考え方を基本とします。取り延べ御願とは、忘れたことを思い出しても、次回の旧暦「一日・十五日」を待つて焼香する方法です。これは、旧暦の「一日・十五日にしか、香分（コードバン）という平線香（ヒラウコ）の受け取りができるといふ考え方を基本とします。以前、同じご質問を受けたとき、取り延べ御願の方



イラスト：帰依 ひろ子

からという方と意見がバラバラです。どこから灰をもらうのが良いのでしょうか？ちなみに、私の実家は東京です。母に、「わが家に火之神ある？」と電話したら、「はい」と？」って言われてしまいました。

（糸満市・Jさん）

ます。何年かに一度、石碑として案内するところが多いようです。この荒神さまを輪番制という持ち回りで敬つていくことがありますので、何年かに一度、敬いを担当するかしないかというのが実情でしょう。

県外で火之神は沖縄ほど身近なものではありませんので、実家のお母さんが、「はいっ？」とおっしゃるこ

とを、他府県の多くの地域では「荒神（こうじん）」さまざまと言います。沖縄では、各家庭の台所に案内（ウンチケー）しますが、県外では各集落の入り口付近に、

質問には、寺院の住職の立場ではなく、土徳（どとく）という沖縄の慣習に畏敬（いけい）の念を持つ、「琉球・沖縄祖先崇拜評論家」の立場でお答えしたいと思います。

まず、沖縄の火之神のことを、他府県の多くの地域では「荒神（こうじん）」さまざまと言います。奥さまの実家からとアドバイスされる方は、女性神（じよせいしん）といわれる火之神は台所の女性の神さまだから、大切にする考え方を基本とされています。

現状では、ご主人の実家から灰をいただくケースが圧倒的に多いようですが、沖縄の地域性は多岐にわたり、奥さまの実家から灰をいただくケースも少なからず目にします。Uさんは東



先日、主人のお義母さんから、「沖縄になつたのだから、台所に火之神（ヒヌカン）を置きなさいね」とアドバイスをいただきました。

しかし、火之神をご案内するには、どこからか灰をもらわなければいけないとか？ 主人の実家からという方と、嫁の実家からという方と意見がバラバラです。

とにもうなづけます。

沖縄で火之神を新しく案内するとき、ご質問のように、ご主人が奥さま、いざれかの実家の火之神から灰をいたぐらのが賢明です。

ご主人の実家からとアドバイスくださる方は、沖縄の「血筋（シジ）」という男性方の家系を大切にする考え方を基本とされています。奥さまの実家からとアドバイスされる方は、女性神（じよせいしん）といわれる火之神は台所の女性の神さまだから、大切にする考え方を基本とされています。

現状では、ご主人の実家から灰をいただくケースが圧倒的に多いようですが、沖縄の地域性は多岐にわたり、奥さまの実家から灰をいただくケースも少なからず目にします。Uさんは東



## 【質問をお寄せください】

年中行事やしきたりに関する、日々から疑問に思っていることや、質問をお寄せください。随時、紙面で紹介する予定です。「かふう編集室 年中行事Q&A係」郵送、FAX、メールで受付。宛先は22面をご覧ください。